7 2



令和6年6月

令和6年7月15日 発行:大鹿村議会

鹿村議会6月定例会

議員発議3件で、すべて原案どおり承認、 に提案された議案等は、報告2件、付議事件18件、 日までの10日間の会期で開会されました。今定例会 令和6年6月大鹿村議会定例会が6月5日から 請願・陳情は請願2件で、採択となりました。 可決され 14

告

報

項の報告 報告第1 専決処分事

費繰越計算書の報告 報告第2号 大鹿村一 ・損害賠償の専決処分 般会計繰越明 令和5年度

付議 事

議案第1

号

般職

0 職

委員条例の 議案第2号 員 部改正の専決処分 の給与に関する条例 部改正の専 大鹿村監查 0)

く改正です。 監査委員に事務局 を置

> 決処分 定数条例の 議案第3号 部改正 大鹿村職 の専 員

会計補正予算 大鹿村国民健康保険特別 大鹿村一般会計補正予算 議案第5号 (第8号) の専決処分 令和5年度 (第3号)

決処分 決処分 補正予算 大鹿村介護保険特別会計 議案第7号 補正予算 大鹿村立診療所特別会計 議案第6号 (第4号) (第4号) 令和5年度 の専 0) 車

大鹿村後期高齢者医療特 議案第8号 令和5年度

の専決処分 議案第4号 令和5年 度

令和5年度 (第1号)

す。 る補正 専決処 事業費確定、 の専決処分が主で 実績によ

健康保険税条例の一 例の一部改正 正の専決処分 議案第10号 議案第9号 0) 大鹿村国民 大鹿村税条 専決処分 部改

補正予算

(第1号)

大鹿村簡易水道事業会計

(第1号

令和6年度

議案第17号

大鹿村国

民

建設によりゲートボール 等公園施設設置及び管理 議案第12号 大鹿村一般会計補正予算 議案第13号 ることに伴う改正等です。 に関する条例の一部改正 に関する条例の一部改正 トボール場設置及び管理 議案第11号 ▼北入一、上青木の集会所 農村公園が廃止とな 令和6年度 大鹿村緑地 大鹿村ゲー

金 2 0 大鹿村国民健康保険特別 議案第14号 商工業創業支援事業補助 保対策補助金315万円、 719万円、 地域活性化事業補助 0万円などです。 農業人材確 令和6年度 金

2

へき地教育振興法

に鑑み、

へき地手当等支

別会計補正予算 分 (第4号) 議案第16号 会計補正 補正予算 大鹿村立診療所特別会計 議案第15号

予算

(第1号)

令和6年度

正 健康保険税条例の一 部改

8 % の平均 4年間 当たり年3400円 き上げる改正です。一人 事5885万円です。 負契約の締結 議案第18号 ▼税額を令和9年までの 村道塩原線舗装修繕 増となります。 の値になるよう引 で飯伊地域各町 建設工事 4 村 工

願

請

費国庫負担制度の堅持 1 拡充」を求める請願書 育予算確保」·「義務教 進と教員増のための教 「さらなる少人数学級 育

に戻すこと」を長野県知 給率を近隣県並みの いずれも採択され、 に求める請願書 水準 議

(発議

員発議で意見書を提出。

発議第2号 「へき地 制度の堅持・ 少人数学級推進と教員増 発議第1号 める意見書 0) ための教育予算確保 義務教育費国庫負担 拡充」を求 一さらなる 教

みの水準に戻すこと」を 手当等支給率を近隣県並 廃条約選択議定書の速や 発議第3号 求める意見書 育振興法に鑑み、へき地 女性差別撤

> 進め、 め見直す必要があるとさ つけるような取り組みを \$ 参画基本計画におい 度ランキングで下位にあ れています。 諸外国の水準に追い 国の第5次男女共同 法制度・慣行を含

れることを見据え、 よる日本報告審議が行わ る意見書です。 かに批准することを求め 連女性差別撤廃委員会に そこで、本年10月に国 速や

総務社教 常任委員

が、他の2か所のゲート予定のため廃止。とある は? ておく必要があるか? ボール場も現在使用して の村費の先生の配置状況 Q Α いない。村の条例に載せ トボール場を集会所建設 Q 大鹿小学校と中学校 今後検討していく。 北入地区にあるゲー

かな批准を求める意見書

小学校は 1年生の 担 批准していません。

は世界のジェンダー平等

た選択議定書については

に国連で決議・

採択され

り実効性を持たせるため していますが、条約によ 女性差別撤廃条約に批准 日本は国連が採択した

> 任と、音楽の専科、 は1名。 員の先生の3名。 中学校 支援

保健福祉課

0万円の予定です。 充てているが、残高は? 健康保険財政調整基金 額の調整のために、 Q 令和6年度末で80 国民健康保険 税 国民 0) 0 を 税



産業建設 常任委員会

助金の内容は Q 農業人材確保対策 補

業者になろうとする方 A ています。 方がいますので、 2人の新規就農を目指す 援策の補助金で、 新規就農を目指す農 準備期間のための支 今年度 計上し

> す。農産組合から研修計 技術を習得してもらいま 農産組合で修行し 就農先については 7 ?

Q 承認をもらっています。 技術指導員に見てもらい 画を出してもらい、 貸与補助金か?

合は、 となります。 以内に就農しなかった場 A 3年間研修後、 補助金は全額返還 1 年

補助金の内容は? Q 商工業創業支援 事業

す。 がっています。 りたいと、もう1件はB AUで増改築の申請 リーで簡易宿泊施設をや たり補助金を出していま 事業を創業するにあ 今年度アストロ が上

Q 補助率は?

置の支援を受けられます。 ます。また、税の他優遇措 業費の 請者の認定をすると、 が商工会と打ち合わせ申 を村が受けています。村 1 0 0 国の創業支援の認定 万円の補助ができ 2分の1、 上限 事

下伊那北部·中部伊那 県への提言要望事項

ます。今年度は次の課題 として共有し、 を提出します。 村の議員研修会に への要望活動を行ってい た課題を地域全体の課題 毎年、 各町村から持ち寄っ また中部伊那の4 下伊那北部5 合同で県 お 町 町 61

弱者の移動支援について 福祉分野における交通

県でも移動手段確保対策 もらうよう要望します。 そこで、高齢者の免許返納 者への補助を行っています。 に財政措置の検討をして 促進につなげるためにも、 に対して自治体から利用 どの町村でも、移動手段

要望します。 幅による安全対策を提言 通年通行の実施について 促進及び国道152号の ター大鹿線の防災事業の 主要地方道松川イン ンネル大鹿側の法面 小渋線については西下 拡



齋藤栄子議員

避難所開設訓練を 予期せぬ災害に備えて

配されるようになってい 土砂崩落による災害が心 小さな河川の氾濫や が降り続くた

の訓練だった。 ルベッドを実際に作って スで見た。テント、段ボー 練の様子をテレビニュー 千曲市の避難所開設訓

は手を出せなかった。 トイレの機能や設置の仕 奉仕団の訓練の際、 方を見せていただいたが、 大勢だったので自分たち 大鹿村では昨年の日赤 簡易

速な避難所開設運営につ 避難所に必要な用具作り なげることができると感 実際の場面を想定した 有事の際の迅 村民も実施す

じている。

福祉避難所の充実を

台湾の有

0)

質問

防災訓

練は秋な

で、梅雨の大雨の前

て、 実施を計画していただき 単位で避難所開設訓練の な備えだと思う。小規模 んでいない大鹿村におい 一人暮らしの高齢者世 避難所の充実は重要 耐震改修も進

訓練の際、広く参加い ただく場を設けたい

いと思います。 があれば、対応を考えた やってみたいという要望 村民の皆様にも周知をし 当然出てくると思います。 協力が必要になる場面も 場合、役場職員だけでは していただく場を設けた て、実際に見たり、参加 仕団だけでなく、消防団 住民避難者の皆さんのご 対応が間に合わないので、 いとは思っております。 さらに自治会単位で 防災訓練で、赤十字奉 役場職員、また広く 避難所を開設する

役場職員に頼んで、 頼み、避難所に着いたが、 着替えやおむつ、朝まで 方が疑問を持っておら てほしいと避難所担当の 不安なので、朝まで置い 大荷物を持って帰るのは 夜遅く車椅子のお母様と になると、避難所も閉鎖。 はいなかったそうだ。ま に手を貸してもらえる方 手伝ってもらえたが、他 たまたま介護職員がいて じゃネットの特殊車両を の食事の大荷物を、あん れた。車椅子のお母様と いて、実際に使われた の形でしていただきたい てもらったそうだ。 あと、福祉避難所につ 夜10時に警報が解除 に何 形だと思っています。 はなく、

福祉協議会、あんじゃネッ ためにも大鹿村でも社会 人の応援が必要だ。その 介護者の会と協定を 一社避難所には強靱な

> が整った上で設置され ご避難いただいたという で、福祉避難所として既 にご避難いただいた時点 れあいセンターあかいし るという形ですので、ふ くて、必要に応じて体制 に設置されていたわけで に設置されるわけではな は、災害発生時に自動的 討したいと考えます。 夏前にできるかどうか検 作りができたらと思う。 して避難のできる仕組み 協力していただき、安心 福祉避難所について 避難所開設訓練が 介護経験者の方に 一時的にそこに

いて検討したいと思いま 備ができるよう庁内にお 祉避難所の設置や運営に しっかりとマニュアル整 ので、それらに基づいて、 インが示されております ついては国からガイドラ は必要だと思います。福 設置マニュアルの整備

運営、 考えます。 と、村全体でバックアッ 事業を営む方、協力者等 とはだいぶ違うと感じた。 調や精神面において日本 数が足りません。マンパ そ、役場の職員だけでは を台湾の避難所開設に学 やかな配慮、できること る、官民一体となった細 小さな村だからこそでき 適なほど避難所が整って 避難所の 討して作っていきたいと プできるような体制を検 ワーが足りません。福祉 んでいけたらと思う。 いることで、避難者の体 小さな村だからこ 困ることがなく快 充実とスピード 日赤奉仕団の防災訓練



地域観光促進事業の

1

伊波ゆかり議員

活動内容と成果は?

ものがあるが、その選定 242万円の予算が付 信の内容等について、ど エンサー活用事業という ており、その中にインフル 活用方法や情報発 域活性化事業に

のように検討されたのか。 仕事の内容を精査

晴らしい方で、大鹿村の バックアッパーとして、 憲市氏より、この方は素 人とのつながりで、小林 したわけではなく、人と

これから力を尽くしてく けであります。 ただき、お願いをしたわ ださるというご紹介をい ロジェクトリーダーの方 大鹿村は大鹿村活性化プ 年間120万円で契 令和4年7月より

> い。限られた予算の中でぜひ共有していただきた 重要である。 最大の効果を得るために 具体的なプランがあれば たことは承知している。 約している。 は起用する人材の選定が は各団体との懇談を行っ 介していくか、 齢層の方にどのように 泊2日で村内に泊 大鹿村を、どのような 村内を回り、 月に1度、 など、 ま

年

プロジェクトリー 伺いしたい。今日までの 活動内容と成果は また、費用対効果をお ダー

ウェブ制作や講演会など

なかったので、村外にそ ころ、村内には見つから 者となる人材を求めたと 村長 Sさんから観光事業のプ ある大手観光会社のHI れを求め、日本で最も美 を推進するにあたり牽引 として小林憲市氏を紹 い村連合の協力企業で 当初、 体験型観光

> に合った観光振興の形と と、既に観光地として成 きました。小林氏による 性化講演会をしていただ り、下伊那北部地域 徒を対象に講演を行った 開拓などを行ったり、 ていただいております。 のことで、一生懸命考え いうものが必要であると 振興とまた違う、大鹿村 立している地域への観光 の職員や大鹿中学校の生 や、特産品 のウェブサイトの見直 介いただきました。 昨年度までは観光協 0) 販 で活 村



観光協会のウェブサイト

設置予定とのこと。 の意見だけでなく、 に設置し、アドバイザー 化プロジェクト委員会を 今年度は地域活性

> 内での実行部隊となる人 現状を把握した上で、村 なりました。 会を組織するという話に 材を育成したいと、委員 反映されるよう希望する。 の意見を多く取り入れ 村内の観光振興の

仕事内容で村が判断を

学生さんに大鹿村に来訪

ただきたい。 しっかりと判断をしてい 仕事内容を、村の方でも 質問 はないとは思うが、その くというのは悪いことで りで仕事を発生させてい 人と人とのつなが

祭等で発表していくこと

品開発をして、産業文化

していただき、新たな商

実績を精査し適切に判断

実際にやってみないと分 もないと思っています。 観光振興というのは難し えておりますが、大鹿村の 我々も精査をして、 してもらえるというもので につながるような仕事を い部分があり、誰もが成功 に判断していきたいと考 については、しっかりと 事業の成果、

さんとのつながりも作っ と考えているところです。 東京の調理師学校の学生 氏の活躍にご期待したい からない部分もあります ていただきましたので、 また、今年度は他にも、

う。プロジェクト委員会 質問 も多く発信できるような が、村の活性化につなが 状況になればいいと思 も予定しています。 みの発信ではなく、村民 小林氏と大谷氏 0)

思っておりますので、 ケーションをしっかり だけでなく、大鹿村全 と、多様な人間関係を結 ろしくお願いします。 らせていただきたい 体の活性化につながる 村長 今後、大鹿村の方 るよう期待する。 んでいただき、観光振興 小林氏とコミュニ 取

度はありましたが、や



秋山光夫議員

は現状のままで十分か 大鹿村の地震災害対策

8割以上は家屋倒壊によ る圧死とされている。 村でも住宅耐震化を奨 今回の能登半島 犠牲者の死 因の

少なく、耐震改修を行う 耐震診断を相談する人は 中、金銭的負担が原因で、 後継ぎのない住宅の多い な感じを受ける。高齢化、 を検討していただきたい。 断を受けやすい奨励方法 ある対応策を示し、耐震診 ケースはゼロとなっている。 励はしているが、消極的 宅の耐震化が遅れている ことは周知の通りです。 これまでも村として耐 自治体独自の柔軟性の 大鹿村において住

> 受けた市町村の事業推進 上げるべく力を入れてき を後押しして耐震化率を 耐震化重点地域の指定を います。さらに県による度を今年度から整備して も補助を拡充させる余力 ています。 きるよう、手厚い補助制 して耐震化工事を実施で 住民の経済的負担を低減 もなかったと思います。 はなり得なかったし、村 が行動に移るきっかけに ることで、村民の皆さん のことは重く受け止め、 長野県においても、こ り _ 限が100万円で実施し 事費の5分の4以内、上 限5万円の上乗せ補助事 工事を実施する方に、上 ら県が市町村の耐震改修 ています。また今年度か 震改修工事については工 耐震診断は基本無料、 していく予定です。 果を基に補強工事を推 し、次年度からは診断 耐震診断を集中的に実施 議しながら、対象住宅の 遣され、村と対策等を協 るコーディネー

現在、村の施策とし

て、 耐

淮

と考えております。 耐震化対策を強化したい ルし、大鹿村内における の制度をしっかりアピー 村も県と連携して、こ

です す。指定決定時期は未定 の指定に応募していま 震化重点地域を指定し 住民税務課長 県では耐 大鹿村も耐震化重点地域 施 しています。今年度、 化を進める事業を実 住宅の耐震診断及び 今後この重点地

初動対応につい 7

震診断の資格を有

ターが派

きる職員数は、家族の被 るが、対応策をどのよう 応を強いられることにな より少ない人数で初動対 災、道路の寸断等の事情 突然起こる可能性が高 にお考えか。 により制限される。通常 るケースも多い。 く、夜間や週末に発生す 震は前触れなく 出勤 で

業を始めています。 ることができ、実質、 て県の上乗せ補助を充て 万円の5分の4で80万 合、村の補助金が100 用が100万円だった場 人的な負担は不要となり 仮に耐震改修工事の費 残りの20万円につい 個 地域防災計画及び業務継 す。このような場合には、 事態は当然予想されま

は大規模災害時行動マ どのような優先順位で組 害対策本部の指令系統を で職員が参集するか、災 害の時、どのような範囲 き、どのような基準の災 続計画(BCP)に基づ められています。 織するかなど、すべて決 大規模災害時に

ニュアルが策定されてい

ことになります。 指令系統を築き、順次初 部が自動設置され、全職 もしくは地震災害対策本 動に必要な業務に当たる し、参集できた範囲内で 定められた場所に参集 員が速やかにあらかじめ 弱以上の地震が発生した くは巨大地震注意が発表 された時、または震度5 地震災害警戒本部

の中で、 だいております。 折には、しっかり初動対 定を結んではいませんが、 し合うことが大事だと思 応を自発的にやっていた 常日頃の村との協力体制 建設業者さん等と直接協 るようにしたらいかがか。 安心感を持っていただけ 業者、防災班等に改めて き行動できるよう、日頃 いう時は、みんなで協力 協力体制を要請し、村民に 質 問 から指示をしております。 職員には、これらに基づ 消防団、地元の建設 現状で特別地元の 自然災害発生の いざと

ない状態で地震が発生

場職員が庁内に詰めてい

休日や夜間等、役

し、庁舎に参集できない



加藤哲夫議員

椅子席用のスペースを バリアフリー対策 大鹿歌舞伎定期公演の

ご高齢の方の車椅子での 観劇について、スタッフ には事前にどのような指 体の不自由な方、

用のスペースをあらかじ たが、椅子席を勧めるべき たのではないかと思う。 め決めておくのが良かっ ております。また、椅子席 ではなかったかと反省し 膝を痛めている方がい 歌舞伎観劇で高齢

います。

あります。 劇できる方がよいのでは 緒にござの上に座って観 ないかということで、今 離ればなれにならずに一 の姿に落ち着いた経緯が

きと考えます。 ど、臨機応変に対応すべ するアナウンスを流すな 皆様にご配慮をお願

させていただきたいと思 グの時間は今後また検討 あるとありがたいが。 会場整理の事前の教育が 事前のミーティン 対応の仕方など、

も併せて発信しては してのこれから 大鹿歌舞伎観光事業と 移住

に躊躇することは、 らインバウンド受け入れ バーツーリズムの危惧か とを理解しつつも、オー 芸能、文化遺産であるこ 質問 しい気もする。 大鹿歌舞伎が伝統

ついては、積極的に進め、 方、商店や飲食業に

せていただいています。

椅子専用スペースをと

の指摘ですが、

仲間同士

に座って観ていただくよ

観客席の外周部など

案内係にも周知をさ

ど椅子をご利用の方に 者や身体に障害があるな

> 政サー 村長 当など飲食の提供数も減 内宿泊客の収容人員、 た。コロナ拡大以降、 式報道で800人でし も面白いのではないか しつつ、その場での販 例えばろくべんの紹 少しています。 の春の定期公演では、 たこともあります。先日 1000人を大きく超え していくのはいかがか。 住んでみたい所』を目指 『行ってみたい所から、 して、それこそ大鹿村は 資源と、大鹿村の移住行 大鹿歌舞伎などの観 ビスを併せて発信 かつて観客数が 村 公 弁

ということが第一義です。 ひ継承していただいて、 はの代表的な食文化で くべんは、この村ならで を持続的に伝承していく んが、まずは歌舞伎文化 視するわけではありませ よる、経済産業振興を軽 先ほど発言のあったろ 大鹿歌舞伎定期公演に 飲食業の皆さんにぜ

> 思います。 討させていただきたいと 等の課題を考慮に入れ検 については、場所、 となって多くのお客様に 提供できれば新たな魅力 定住の紹介など情報発信 来ていただけるでしょう。 それから、 併せて移住 人員

質問 せる試みでは。 から大鹿歌舞伎を発展さ クショップ開催も、 観劇などを紹介するワー 大道具、小道具、お化粧、 思うが、それにまつわる くということは必要かと く世に出して、伝えてい 大鹿歌舞伎を正 側面

であれば、ろくべん館を があります。ただ平時に 利用しての開催も考えら グループが取り組む必要 のは手いっぱい故、 演時に愛好会が実施する 良い試みですが、定期公 ワークショップは

伎はお祭りの余興でし 子供のころの大鹿歌 今はもう完全に観光

事業と化していると考え まり大きくは動かせない は、その運営で100 伎に携わっている方たち のかなと思います。 いっぱいいっぱいで、あ ています。そして歌舞 あとインバウンドに関 %

ん。 バウンドを決して否定し どにより、自然に増えて くると予想します。イン ているわけではありませ しては、リニアの開通な

ては、 質問 す。そうした形で歌舞伎 村がバックアップしま みが基本と捉え、それを す。村民の自発的取り組 で盛り上げる発信はしま を聞かせてください 文化財として大鹿歌舞伎 みが大切だが、重要無形 げていこうとする意気込 会、観光協会が、盛り上 を盛り上げていただけれ を守っていく村長の決意 村民みんな、 歌舞伎公演につい 大鹿歌舞伎を周 0 ŋ



体国土調査が終了してき

松澤武裕議員

に専門の職員配置を 用地の所有権移転登記 道路改良等による購入

を行っていたが、現在ど いて、 地の所有権移転登記につ ているか。 のような事務が進められ の職員が雇用されて事務 開設や改良、残土処理場 過去には登記専門 用地を購入した土 村において道路 0

は、

売買がされて、買われた

農道についてもそうだ。

過去、バブルの時期に 登記簿だけで土地の

残っていると思われる。 大鹿村の中には相当数

村道だけでなくて、林道、

れば、ご指摘等いただけ ができていない案件があ たものでそういった登記 に所有権移転を行ってい 登記という方法により村 かと思っておりますが については、現在は嘱託 より新たに取得した土地 ついては処理ができる 道路改良や購入に もし過去に購入し 対応が可能なもの

> だけではなく、専門の めていくために、担当課 村道等の所有権移転を進 あった。このような林道、 知らないようなことが 方が自分の土地の場所を

進めても、1年や2年で

が、村内の集落周辺は大 今現在はそういう形でや われているということだ らせていただいています。 今、嘱託登記が行 を含めて検討したい 職員が必要かは事務量

るという方針までは出し りません。 現状では方針は持ってお ただきたいと思います。 は、また検討はさせてい であるかどうかについて ですが、そこら辺が必要 でお願いしているところ ておりません。嘱託登記 いう専門の人材を雇用す なことで、現状ではそう や人材の確保、さまざま 用しておりません。 そういった専門職員は 現状、 大鹿村には

に、名義がまだ個人の方 のの、所有権移転されず

道路等の地目となったも 個人名義の土地が公衆用 たと思う。国調によって

の名前のままの土地が、

質問 今、嘱託登記

いる。その中で、村の資料 記等が義務化されてきて などを見ると、令和2年度 本年度4月から相続登

辺のお考えをお聞きした かと思われるが、そこら 職員の方が必要ではない

> う現状があると思う。 も難しくなってくるとい は、所有権移転等がとて がなされていない場合に 村道などの土地の相続等 ている。その場合に、林道 人ほどの村民の方が減 から6年度までに112

所有権移転がされていな 設した林道等において 転がされていない場合に、 所もあるが、やはり過去開 この間ちょっと他のことで い道路等が相当数あった。 本数が大鹿村内にはある し、大きな林道等もある。 部見せていただいた場 これは今後、所有権移 村道でも何十本という

によって登記は可能だと 長名で役場で登記できる は登記専用印を使った村 いうお話だったが、これ 役場の職員の配置 でと

> たい。一人の職員を配置 長の方でお考えいただき ると思うので、早急に村

いろいろな問題が出てく

して所有権の移転登記を

考えていただきたい。

現状では、できる

ると考えるので、

未登記部分が村内にはあ できる数ではないほどの

が、また、どのくらいの ない所への対応はやって きたいと思います。 事務量があるかどうかも 含めて検討させていただ いきたいと思っています 範囲内で登記のされてい

南信州広域連合

請負契約が可決されま. 2億3320万円の工事 日の臨時議会において て整備します。6月28 信州広域連合会館とし 興センターを改修して南 たな文化芸術活動の拠 点として、旧地場産業振 飯田創造館にかわる新

円が可決されました。 請負契約1億2750万 なっており、解体工事の 電所が建設されることに エプソンのバイオマス発 ンター跡地にセイコー また、桐林クリーンセ

事契約、12月着工、8年度 います。今年度に入札、工 の新築移転が計画されて より運用開始予定です。 広域消防の高森消防署

大鹿村へ移住して 一年

★宮崎純平議員

豊かな森に囲まれ、ホタル ます。議員活動と共に、ブ 羊や馬もいるような彩り豊 とミツバチが飛び交い、山 ホンミツバチにも挑戦中 を目指して修行中です。ニ 村に移住して13年目になり かな農村風景の大鹿村を目 ある暮らしを研究中です。 小規模に栽培。 ルーベリー、米、椎茸等を います。神奈川県から大鹿 して活動させていただいて 昨年5月から新 こたいです。 村の環境を活かした農 大鹿の百姓 人議員と

す。年配の方から聞くひとす。年配の方から聞くひとざまな方とお会いすることができました。お話を聞いができました。お話を聞いができました。お話を聞いができました。お話を聞いができました。お話を聞いる。

世前の大鹿村は、林業、農 業、さまざまな分野で活気 業、さまざまな分野で活気 がありました。現代の時代 に合った大鹿村の山林、田 に合った大鹿村の山林、田 に合った大鹿村の山林、田 に合った大鹿村の山林、田 たらと思っています。 その他、祭りやさまざま なイベントや音楽の力で村 なイベントや音楽の力で村 なイベントや音楽の力で村 なイベントや音楽の力で村 なイベントや音楽の力で村 なイベントや音楽の力で村 なイベントや音楽の力で村 なイベントや音楽の力で村 なイベントや音楽の力で村 なイベントや音楽の力で村

★加藤哲夫議員

お聞かせください。

に定目してほしい、 と願い を生かして多くの村 を生かして多くの村 を生かして多くの村 を生かして多くの村 を生かして多くの村 です。定年退職した身ゆえ です。定年退職した身ゆえ です。定年退職した身ゆえ です。定年退職した身ゆえ です。定年退職した身ゆえ です。定年退職した身ゆえ

初めての事ばかりで苦労しています。定型事には慣れれば済むと言い聞かせて敢えて飛び込むようにしていますが、学習の能力不足か同じ間違いをしばしばおこしてしまいます。

議会活動には大鹿村の事 す。地域の分け方の多い事 との合同の研修がありま と相まってその数の多いの には驚かされます。

頁です。 はからんや激動の今日このと、と思っていたのがあに 、田舎暮らしでのんびり

じて議員になりましたが

てきました。そんな事が高

4月~6月の議会活動

4月7日 消防団任命式・春季訓練

4月2日 下伊那北部正副議長会

4月2日 全員協議会

5月3日 大鹿歌舞伎春の定期公演

5月1日 開山式

5月16日 商工会総会

5月1~2日 全国町村議会正副議長研修会

5月2日 南アルプス自然環境保全活用連携協議会

5月27日 広域連合臨時議会·郡議長会総会

5月2日 公共交通会議・夏祭り実行委員会

5月2日 全員協議会・下伊那北部事務組合臨時議会

5月3日 中部伊那正副議長会

6月3日 国民健康保険運営協議会

6月3・4日 リニア工事説明会

6月5日~14日 6月定例議会

6月5日 「人づくり・村づくり」プチ講演会

6月10·11日 社会福祉協議会評議員会·理事会

6月17日・28日 議会だより編集会議

2011日 一三重性女力较分司川東

9月21日 山岳遭難救助隊合同訓練

6月25日 大鹿歌舞伎保存会総会

6 月 24 日

落合トンネル工事説明会

月6日 リニア連絡協議会

0月2日 広域連合臨時議会

5月8日から始まった住民懇談会各会場に出席6月25日 三六災害慰霊祭